

海城サミット2026

2026年1月24日(土)～4月19日(日) in Chiba

主催：千葉城郭保存活用会 後援：富津市観光協会、袖ヶ浦市観光協会、鋸南町観光協会、富津市教育委員会、(株)マグネット、東京都情報サービス産業健康保険組合、(株)TJK リゾート、玉縄城址まちづくり会議 協力：富津市観光協会

かつて江戸湾は「内海（うちうみ）」と呼ばれ、戦国期には里見水軍と北条水軍の間でその制海権を巡る激しい戦いが繰り返されました。そのため、内房の沿岸には、湊（みなと）を守るための海城（うみじろ）が多く築かれました。千葉県の内房線沿線には近世期に異国船への海防の目的で築かれた陣屋をはじめとして、駅から駅へと連なるようにこの地域の海を守るための城郭が今でも多く遺構として現存します。このサミットでは、地域の主力公共交通機関である内房線の活性化への貢献も踏まえ、様々な視点から海城の魅力を皆様にお伝えすることを目的とし、3年前より始動いたしました。今期は、海城の魅力をさらに多くの人に知っていただくために、「特別企画 江戸湾を挟んだ戦国時代」として江戸湾対岸の神奈川県でも2つのイベントを行い、一層の海城の魅力を拡散につとめ、そして盛り上げを図って参ります。皆様の各イベントへのお越しを、心よりお待ちしております。



1 山城ガールむつみの 海城と関連城郭を巡るバスツアー

2026年1月24日(土) 木更津駅東口 9:00 集合
参加料：14,980円(先着35名 要予約)(申し込み締め切り 2026年1月8日)

予定ルート 木更津駅→滝田城→館山城→城下散策→うまかつの里
→木更津駅東口 17:20 解散予定

旅行主催：日東交通(株)

初心者にもわかりやすく、楽しい解説に定評のある千葉城郭保存活用会副代表を講師とする山城ガールむつみによる城郭バスツアーです。

申し込み等の詳細は以下の日東交通(株)ホームページをご覧ください。
<https://www.nitto-kotsu.co.jp/tourist/tour-260124/>



山城ガールむつみ

2 海城サミット2026 in Chiba 特別企画 江戸湾を挟んだ戦国時代 北条水軍の城 玉縄城ウォーキングツアー

2026年2月7日(土)(小雨決行 荒天中止 小雨の場合はコースを変更します)
集合場所：JR 大船駅南改札口前(ルミネの前) 9:30 集合
参加料：1,000円(交通費別 保険料含む)(先着30名)
歩きやすい服装でご参加ください。帽子、スニーカー着装のこと
(主催：玉縄城址まちづくり会議)

玉縄城は戦国時代、小田原北条氏の水軍の拠点城として勇名を馳せ、その堅城ぶりは関東に鳴り響いていました。戦国時代前期には里見氏水軍を擁して、玉縄城を攻めており、小田原北条氏側も幾度となくこのお城から軍船を擁して出撃し房総を攻めています。玉縄城跡は現状ほとんどが私有地になっていますが、今回のこのツアーでは、長年にわたり玉縄城の学術調査と保存活動に取り組んできた玉縄城址まちづくり会議 副理事長の大竹正芳氏のガイドにより通常非公開の場所も含めて、その遺構をご案内する貴重なツアーとなります。

(晴・曇りの場合)

バス停清泉女学院→蹴鞠場→月見堂下→三角平場→諏訪壇→大手門跡→
太鼓櫓跡→砲硝蔵跡→七曲り坂→龍寶寺・玉縄歴史館→解散

順路

(小雨の場合)

バス停植木谷戸→七曲り坂→大手門跡→太鼓櫓跡→ふわん坂切通→相模
陣→龍寶寺・玉縄歴史館→解散 午前 11:30 龍寶寺予定
(龍寶寺より JR 大船駅は徒歩 15 分程度です)

※大船駅 11:58 発の横須賀線久里浜行もしくは 12:08 発の横須賀線逗子行きに同乗車いただけます。4 のイベントには間に合う時間設定となっております。

お申し込みは
https://tamanawajo.jp/contact_us



5 地元保存会との佐貫城 ウォーキング&ミニ講演会

2026年4月11日(土)
JR 佐貫町駅 10:00 集合 16:30 頃 同駅にて解散予定
参加料：3,000円(先着20名 要予約)

昼食持参 小雨決行 雨天の場合順延(予備日2026年4月18日(土))
歩きやすい服装でご参加ください。帽子、スニーカー(底の厚いもの)着装のこと

JR 佐貫町駅→佐貫城下(近世の城下町遺構が大変よく残ります)→日神社(中世の佐貫城の出城跡)→根木田砦跡(佐貫城攻略のために小田原北条氏が築いたといわれる陣城)→昼食・ミニ講演会→佐貫城→日枝神社(佐貫城の中世の出城跡)→JR 佐貫町駅解散

富津市の佐貫城は、戦国期には、上総武田氏、里見氏、小田原北条氏そしてあの古河公方 足利義氏も在城したこともある房総きっての多彩な歴史に彩られた城郭です。「佐貫まちづくりいすえの会」の整備により、次々と新たな遺構が見つかっており、昨年は関東一といってもよい岩盤城壁や中世期の通常の縄張り図には描かれていない「四郭」の全貌が明らかとなりました。また、今年は、本丸空堀の散状遺構が明確に目視できるようになりました。このウォーキングツアーでは、同会代表の案内により、戦国ファン注目の佐貫城のこれらの新たな遺構も含め、最新の状況を詳しくご覧いただくとともに、千葉城郭保存活用会代表による佐貫城の歴史と古河公方足利義氏との関係に関するミニ講演会も交え行い、まさに佐貫城を知り尽くすといえる、城郭ファンには見逃せないウォーキングツアー&ミニ講演会となっています。

申し込みについては
右の QR コードより
お申し込みください。



2 海城サミット2026 in Chiba 開催記念! 歴史トーク&海と城のコンサート 2026

2026年1月25日(日)
12:30 開場 13:00 開演
終了 16:00 予定
会場：富津市民会館 JR上総駅より徒歩3分
入場料：無料(予約不要/当日先着300名)
(共催：(公財)千葉県文化振興財団)



coyomi



WaKaNa



西方正輝

わかりやすい歴史講座と音楽のロマンをモチーフに好評を博している「月と魚座舎」企画の「歴史トーク&コンサート」。第一部は、癒しの歌声「coyomi」の弾き語りと共に、内房の海城と歴史にフォーカスをあて千葉城郭保存活用会代表とトークを展開、第二部では、新たにチェリストでありトランペッターでもある西方正輝さんをゲストにお迎えして、演奏をお楽しみいただきます。そして第三部では恒例の富津市観光大使、そでがうアンパサダーのサックス奏者「WaKaNa」さんの演奏をたっぷりとお楽しみいただきます。最後には会場の皆様との恒例のアーティストの方々参加による景品付きゲームもございます。歴史ファンはもちろん、音楽ファンの方も見逃せない聞き逃せない公演となっています。

4 海城サミット2026 in Chiba 特別企画 江戸湾を挟んだ戦国時代 講演会&パネルディスカッション 小田原北条氏 VS 里見氏 江戸湾をめぐる歴史・水軍・城郭を語る

2026年2月7日(土)
会場：鎌倉商工会議所ホール
(神奈川県鎌倉市御成町 17-29) 横須賀線鎌倉駅下車徒歩3分
13:00 開場 13:20 開始 16:30 終了予定
定員：150名(事前申し込み制先着順)
参加料：1,500円(資料代込み)
(共催：玉縄城址まちづくり会議)



小室裕一



山城ガールむつみ



大竹正芳

13:20~13:25 ご挨拶
日本城郭史学会 委員(前代表) 玉縄城址まちづくり会議 副理事長 大竹正芳
13:25~14:15 講演 戦国江戸湾の歴史と水軍 江戸湾の海城城郭との関係を探る
千葉城郭保存活用会 代表 里見氏研究会 日本城郭史学会 小室裕一
14:15~14:25 休憩
14:25~16:30 パネルディスカッション 江戸湾沖・江戸湾、そして内陸を通る中世戦国のシーレーンについて
出演(パネリスト)
日本城郭史学会 委員(前代表) 玉縄城址まちづくり会議 副理事長 大竹正芳
歴トキ代表 千葉城郭保存活用会副代表 三浦一族研究会副会長 匠達市シティ・アンパサダー 山城ガールむつみ
千葉県香取市役所文化財課 鬼澤昭夫
神奈川県鎌倉市役所文化財課 玉林美男
(司会) 千葉城郭保存活用会 代表 里見氏研究会 日本城郭史学会 小室裕一

今年度の海城サミットでは、江戸湾を挟み対峙した里見氏、小田原北条氏それぞれの歴史と水軍そして海城についての講演とパネルディスカッションを一堂に設け、関東の戦国史における海城の意義を双方の立場から、より理解しやすく且つクローズアップできるようにしました。戦国江戸湾の歴史と水軍そして城郭との関係の講演の後に、メインイベントとして千葉城郭保存活用会代表の司会による山城ガールむつみ(千葉城郭保存活用会副代表、三浦一族研究会副会長)大竹正芳(玉縄城址まちづくり会議 副理事長)さらに千葉県側、神奈川県側の自治体のベテラン文化財担当者を迎え、戦国期の関東のシーレーンと城郭との関係をテーマにディスカッションを行う予定です。このメンバーが揃えば、きっと熱い議論がたたかわれること間違いなし!!お城ファンならば絶対に聞き逃せないパネルディスカッションになりましょう。まさにサミットにふさわしい、海城に関する価値ある特別企画となっています。

お申し込みは
https://tamanawajo.jp/contact_us



6 金谷城限定公開

2026年4月12日(日) 2026年4月19日(日) 11:00~13:30
集合：TJKリゾート金谷城 1階フロント JR金谷駅より徒歩約20分
資料代保険料等：900円(予約制 各回先着40名) 小雨決行・荒天中止

※駐車場はございませんのでお車でのご参加はご遠慮ください。
※トレッキング用シューズ着用のご希望の方はスリッパ持参のこと。
※公開場所は私有地につき、施設管理者の指示に従うものとします。
※天候等の状況で見学内容等に変更、縮小が生じる場合があります。

富津市の金谷城は「海城の雄」とも言われる城郭ファン必見のお城です。現在私有地となっている金谷城ですが、千葉城郭保存活用会は、所有者のご理解を得るべく、遺構の調査・整備・活用にも積極的に協力してまいりました。昨年度にはこの金谷城の所有者の方のご厚意で、城跡に海側の城壁、二重堀、四脚門を巡る遊歩道が完成いたしました。また本年は、海側に戦国期の石垣が再発見されて大きな注目を集めています。今回の限定公開では、前記、遊歩道をはじめ、通常非公開の主郭、三の郭、そして庄巻の50メートル以上続く戦国期の山側の城壁とともにこの再発見された石垣をご覧いただきます。これらの遺構すべての同日公開は、この海城サミットの機会にしか原則ないものです。また遺構の公開と共に金谷城の歴史の解説会も共に行います。戦国ファンの皆様、この機会をお見逃しなく、「海城の雄」金谷城のすばらしさを堪能ください。

申し込みについては
右の QR コードより
お申し込みください。



以上6つのイベントに関するお問い合わせ先：090-3084-1258 小室
上記各イベントにお申し込みいただいた際の情報は今後千葉城郭保存活用会のお知らせに使用させていただきます。